

女子高等師範學校講師岡田起作先生編并書

女子書翰文

文部省檢定濟
上卷正價金貳拾五錢 下卷正價金貳拾八錢 郵稅各金四錢宛

女子習字帖

全四册

發兌元
一卷 金拾錢
二卷 金拾壹錢
三卷 金拾貳錢
四卷 金拾五錢
郵稅各金貳錢宛
東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

烏丸帖

上卷 金拾八錢
下卷 金貳拾錢
郵稅各金四錢宛

古今和歌集序

新刊

定價金貳拾五錢 郵稅金貳錢
金昌堂

女子高等師範學校
教授理學士 平田敏雄 校閱
大阪第一高等女學校 教諭 小島松之助 編述

同
一子女理 小島松之助 編述

科 化學礦物の部
科 物理學の部

圖四十個入菊版美製本 定價五拾錢
圖九十七個入菊版美製本 定價六拾錢

右は高等女學校女子師範學校及之と同程度の學校にて各一學年毎週二時間の授業に適用せんが爲に編述したるものにして此教科に關する日常近切の事實及應用を成るべく簡明に説き且圖畫をも多く加へ了解し易からしめんと努めたるものなり
幸に御高覽の榮を給はらんことを偏に希上げ候

發兌 發兌

東京市日本橋區本石町三丁目
大阪市東區備後町四丁目

金昌堂 集成堂

此廣告依御注文の御方は婦人の子供を見たる旨を御附記を乞ふ

文部省檢定濟

高等女學校用教科書廣告

新保馨次著

子女日本讀本

全八冊
定價金壹圓五拾錢

寺尾捨次郎
有坂幾造 共編

子女算術教科書

全二冊
定價金壹圓四拾五錢

山崎勇編

子女幾何學大意

全一冊
定價金參拾八錢

寺尾捨次郎
能勢頌俊 共編

子女理科教科書

全二冊
定價金七拾三錢

荒木寬畝編

毛筆繪手本

全六冊
定價金壹圓六拾五錢

塚本瀧子著

家事教本

全一冊
定價金七拾五錢

(後付の二)

發行所 東京區本町三丁目橋本

所賣 東京區本町三丁目橋本

金港堂書籍株式會社 昌堂

四月十五日發行豫告

日本之小學教師

第參卷第二十八號

一冊金拾錢 郵税金壹錢

(肖像)には●名古屋高等女學校校長、市守護吾君●東京盲啞學校訓導、石川倉次君●千葉縣高等女學校教諭、小池民次君●茨城縣師範學校附屬主事、板垣源次郎君(論說)には●第二十世紀の小學教師、記者●師範學校の弊害を論ず、記者(懸賞論文)には●如何なると完全なる小學校長といふか、(教授及管理)には●教授法講義、東京府師範學校教諭、立柄教俊●學校管理法講義、多田房之輔●其分に安んぜしむる事、千葉小池民次君●こどもに關する俚諺、北海道、小山内東七郎●半日學校、高等師範研究科横山德次郎●如何にして道徳教育國民教育の基礎を造るべきか、北海道、岡崎藤太郎●急救用品及器械、朽木千賀覺次●實驗遊戲法、新潟縣中頸城郡第七區協議會編●高知縣師範學校附屬小學校兒童操行調査手續●余が校に於る職員意見録埼玉、羽山好作●岡山協傳太郎●三重縣師範學校附屬小學校兒童操行調査手續●余が校に於る職員意見録埼玉、羽山好作●岡山縣師範學校附屬小學校授業法指導の標準(學術講義)社會學十回講義、文學士、遠藤隆吉●英語對譯教育格言、岐阜縣視學官、峯是三郎●觀念聯合の法則、兵庫縣第二師範學校校長野口援太郎●地理科の組織、東京府師範學校教諭、立柄教俊●日、獨教育制度比較、高等師範學校、中谷延次(批評)人物月旦、愛媛縣師範學校校長佐野川泰彦●福島縣師範學校教諭根本莞爾●東京府第一師範學校教諭中山民生●和歌山縣視學官、小杉恒太郎●神奈川縣視學官桑原八司●茨城縣師範學校校長田口虎之助●地方教育會雜誌批評、福崎●北海道●石川倉次君●小傳●埼玉●教育家傳記●故福澤諭吉翁略傳●長理學博士小傳●伊藤圭介翁小傳●熊本市小學校校長并に訓導●小傳●高橋秋田縣視學官の教育談●高等師範學校研究科の專門外徵人●山高三重縣師範學校校長の人物評を掲ぐべし●りて有益にして趣味深き材料に富めるは本誌の特色なり尙本號より東京市内各小學校長の人物評を掲ぐべ

發賣所

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

金昌堂

澳國グラーツ府大學教授ドクトルブラウスニッツ先生原著
日本京都帝國大學醫科大學教授醫學博士坪井次郎先生譯補

衛生細録

全四册

各册正價金九拾錢
各册郵税金六錢

(後付の四)

卷之一

●總論 ●么微有機體 ●糸狀微菌 ●芽性微菌 ●分裂微菌 ●菌蟲及び原蟲 ●微菌學試驗法 ●空氣 ●化學的
成分 ●理學的性狀 ●天氣及び氣候 ●熱帶地方衛生

卷之二

●衣服 ●沐浴 ●土地 ●理學的性狀 ●化學的作用 ●給水法 ●水 ●人造鑛泉 ●傳染病發生及び其蔓延と給水
法との關係 ●給水法良否鑑定 ●水の滅菌法に要する器械 ●住居 ●市街 ●家屋建築 ●新築家屋移轉 ●住
屋監督法 ●暖室法 ●局處暖室法 ●中央暖室法

卷之三

●換氣法 ●自然換氣法 ●人為換氣法 ●採光法 ●日光 ●人為採光法 ●廢棄物 ●葬法 ●病院 ●學校衛生法
●營養 ●食品 ●嗜好品 ●飲酒濫用の害 ●食器 ●傳染病 ●發生及び蔓延 ●免疫及び血清療法 ●傳染病防
禦法 ●結核病 ●麻泣里亞病 ●實布の里病 ●亞細亞虎列刺病 ●腸室扶斯 ●歐羅巴虎列刺 ●小兒虎列刺 ●
痘瘡 ●狂犬病 ●流行性感胃 ●梅毒及び淋疾 ●癩病 ●脚氣 ●黑死病 ●回歸熱 ●赤痢 ●工業衛生法

卷之四

此書は會て坪井先生が獨逸國ミュンヘン府大學衛生學の泰斗ベツテンコーフェル先生の門に在るの時深交あり
しブラウスニッツ教授の著なり、先生公務の餘暇翻譯に従事せられ旁ら本邦固有の衛生法及び先生が積年醫科
大學及び獨逸國に於て實驗せられたる所の自説を加へられたり而して書中載する所は微菌學及び衛生學の要領
を網羅し立論高尚にして所說精確一點の間然すべきなし第一卷第二卷及び第三卷既に公世し第四卷の如きも亦
發行近きにあらんと乞ふ江湖の諸賢速かに一本を購ひ平素の渴望を醫せられんとす

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地(電話本局九百五十八番)

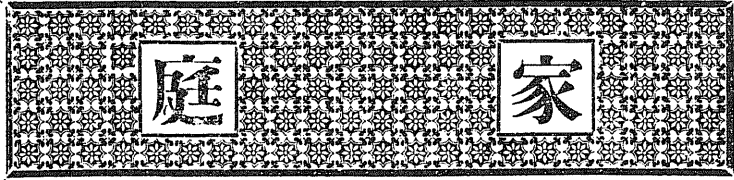
發 兌 元

金 昌 堂 書 店

此廣告に依り御注文の方人は婦人と子供を見たる旨御附記を乞ふ

二十部金二十七錢郵税不要

一部金六錢



庭

家

二月五日發行

第一卷第二號目次

發行所

山城紀伊郡東九條村字烏丸

大日本佛教婦人會

◎彙報	◎讀者	◎雜纂	◎史傳	◎家庭	◎小說	◎詞林	◎法苑	◎論說	◎主義
皇后陛下の御仁惠外數件	家庭をよみて(越前貞子)益裁法(しづ)初雪(園よしえ)白蓋(昭子)雪の晩(池田ひで子)父君をおもふ(りう)樂しき國土(岩上あやめ)涙(梨谷慶子)	佛說玉耶女經 國歌素人解釋	晚華草の花 お正月の端書	鹽鮭問答 袋物衛生 家庭衛生 掃除 親しき兄妹	花二輪 理屈以外の樂き家庭 掃除	和歌 心界百首 わが身の上	女子に對する佛陀の勅命を聞け 心界百話	坊守と小學教員 婦人の美德	女子界に於ける二個の暗流
		近藤盤谷 常盤田 小谷田	多田	中村 松風窟主	ト原 木村 大原 秋原	藤岡 藤林 藤林	逸酒 柳橋 曾我	今井 楠柳	
		杜榴逸 藤盤田	水昇	梁	坊子郎 人坊子郎	空 了	名水子 道	浦子	

(後付の五)

關根正直先生校閱

杉山文悟君 杉山俊之助君 共編

増訂二版
國史通釋

全一冊 定價金四拾錢 郵税金四錢

- 本書は日本歴史を修むる者殊に之が檢定試験受験及斯道の獨習者の便に供せんが爲めに編纂したるものにして各項に收めし事柄は左の如し
- (一) **人名** (又名) 古來歴史上に顯はるゝ人名(又名)を列舉し正確の讀書を示し其事跡を摘記す
 - (二) **地名** 古戰場及城柵を擧げ其所在地を示し且歴史上如何なる事のありしかを記す其他歴史上に關係ある地名
 - (三) **政治法律** 官職、位階、俸祿、貨幣、其他諸制度法令等を擧ぐ
 - (四) **風俗** 家屋、飲食衣服及冠婚葬祭に關する事項其他種々の遊戯
 - (五) **學問** 古來著名の書籍の解題、藩學、私學及現時の諸學校の起原沿革
 - (六) **美術工藝** 繪畫、彫刻に關する事項、織物、染物、樂器其他廣く美術工藝に關する事項
 - (七) **宗教** 神社、佛閣、宗教の諸宗派、宗教上の祭禮等
 - (八) **雜** 前七項の何れとも定め難きもの及其何れにも屬せざるものを擧ぐ
- 以て本書が如何に必要有益の書なるかを知らしむる一書を備へて其の眞價を試みられよ

發兌

金昌堂

杉山辰之助
(電話本局九百五十八番)

東京市日本橋區本石町三丁目

東宮侍講本居豐顯先生題詠
國學院講師逸見伸三郎先生校閱

國語研究組合編纂

簡易
日本小文典

全一冊 定價金參拾錢郵税金四錢

本書極メテ教育的ニ 文法及假字遣等ハ初歩ヲ記述シ其例題及練習題ハ總テ小中學讀本、又ハ修身地理歴史理科等ヨリ採擇シテ初學ノ了解ニ便ニシ、尙新定字音假名遣ヲモ添ヘ、尋常、小學、中學校、高等女學校、生徒用、高等小學校、國語教授用ニ適切ナルハ勿論、師範學校、入學者ノ自修用トシテ亦極メテ適切ナリ。

東京市本郷區森川町一番地

發行所 帝國通信講習會
大賣捌所 金昌堂

世の教員
父兄諸君
幸に愛兒

教育童話

の爲に紹
介の勞を
取られよ

本書は小學校賞與品及び家庭の讀本に最も適當せり

第三篇 教育の官丞相

東は奥州の果より西は筑紫の極みに至るまで、一縣一郡の間天満天神の社なきはなし、天満天神とは何ぞ、即ち菅丞相道真公これなり、道真公は延喜の朝に仕へて治績休明、勳功顯赫たりしことは人の略ぼ知る所なり、ことに其人品高く學術深く、千有餘年の後に至るまで、教師學童の爲めに尊敬せられ、その像を掲げ、戸々これを祭り、家々これを祀らざるはなし、此の如きに至る所多く、日月に其書を見るに至れば、是を以て近來菅公を研究するもの漸く、大方君子の覽に供するもの、みにして兒童の爲めにするもの少なし、多稼散人つねに之を懐にし、こゝに筆を執て菅公の傳を起し、文章極めて平易に、兒童走卒をして一讀了解し易からしめ、且つ書工をして毎頁圖畫を挿し、こゝに菅公の爲りて、公の事を研究するもの、益々多からん、この際菅公の何人なるやを人に問はれて知らずといはば、耻孰れかこれより大なるものあらん、速かに一本を座右に備へて公の人と爲りを知れ

附録には「牛の話」あり、短篇のお伽話にして、無邪氣なる所兒童の讀むに任せて亦一興

附 丑の三十四年
一月發賣
定價金八錢
郵稅金貳錢

教育 童話

第一編 第二編 第四編

大黒天 大黒天 大黒天
大黒天 大黒天 大黒天
大黒天 大黒天 大黒天
大黒天 大黒天 大黒天

定價金八錢 郵稅金貳錢
定價金八錢 郵稅金貳錢
定價金八錢 郵稅金貳錢
定價金八錢 郵稅金貳錢

發行書肆 本日橋本區本町三十二番地 金昌堂

●高等小學理科教授用として何れの教科書を用ふる場合にも當て嵌るものは左の動物圖植物圖に優る者なし

矢澤米三郎君校 帝國通信講習會編

理科教授用動物植物生理圖

動物圖	第一級	縱幅二尺六寸	本圖ハ犬猫牛馬鷄禁止鳥鴨鵝蛙蛇鯉鯛ノ類十葉ニテ	定價	金壹圓五拾錢
植物圖	第一級	縱幅二尺六寸	本圖ハ梅櫻雲蓼蒲公英麥豌豆松百合胡瓜栗等ノ十葉ニテ	定價	金壹圓五拾錢

生理圖近刊

●本圖は動物植物の特質を容易に觀察し得べき様描寫して美麗の彩色を施し五六間を隔つるも明に其要點を認め得る様注意したる者なれば理科教授用として最適切なり

●今や新學年に際し本圖の入用尤も切なるものありと認め多數調製したれば請ふ續々愛顧の榮を賜はらんことを

發行所

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

金昌堂

矢澤米三郎 河野齡藏合著

普通理科教科書

理化學及礦物之部
全壹册

定價四拾錢 郵稅六錢

右は講習用檢定受驗用高等女學校用として編纂したるものにして
文章を平易簡明にし、挿畫八拾餘を入れて理解に便ならしめられたれば獨修者にも極めて
便なり。

發行所 東京市本郷區 森川町一番地 帝國通信講習會 町三丁目二十三番地 金昌堂

帝國教育會夏季講習會廣告

師範學校中學校高等女學校の教員及び該教員志望者其
他左の學科研究志望者の爲め本年八月一日より同二十
七日日本會に於て夏季講習會を開設す志望の方は其講習
すべき學科及び氏名住所職務を記したる書面を以て至
急本會へ申込ざるべし

夏季講習會要項

一講習科及講師は左の如し

- 一教育學 高等師範學校及哲
學館講師文學士 熊谷五郎君
- 一國語 東京帝國大學文科大學士
于高等師範學校講師文學士女 岡田正美君
- 一教育行政 東京帝國大學法科
大學講師法學博士 木場貞長君

一心理學

東京市日本橋區本石
町三丁目二十三番地

金昌堂

一動物學

東京帝國大學農科
大學講師文學士 塚原政次君
東京帝國大學農科
大學教授理學博士 石川千代松君

尙講習の餘料として一回又は數回の講演を承諾せられたる諸氏は左の
如し

- 文學士 澤柳政太郎君 湯本武比古君
- ドクトル 藏原惟郭君 文學博士 松本亦太郎君

- 一講習料は左の割合を以て前納すべし
一一學科を講習するもの 金壹圓五拾錢
- 一二學科を講習するもの 金貳圓五拾錢
- 一三學科以上を講習するもの 金を圓五拾錢

但本會々員及中等教員講習生は特に講習料五分の一を減す

明治三十四年四月

東京市神田區一ツ橋通町二十一番地
帝國教育會

新撰受驗寶典

第一編全二十冊

學校	教授	教育	修身	文法	國語	算術	物理	博物	外國	日本	日本
管理	法問	學問	學問	問問	問問	問問	問問	問問	地理	歷史	地理
法問	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答
問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答	問答
				倫理學	勅語及	國文	解釋				

總ての受驗者の好師友

定價一冊金拾參錢 郵税金貳錢

五冊前金六拾錢 郵税金六錢

十二冊前金壹圓四拾錢 郵税金拾貳錢

四月ヨリ毎月三冊若クハ四冊ヅ、發行シ七月ニ至
リ全十二冊完了スルモノトス

本書ハ問答的講義録ニシテ附録ニハ試驗問題ト其
答案トラ數多登載シテ受驗者ノ便ヲ圖レリ

總ての受驗者の羅針盤

第二編續て發行す

發行所

帝國通信講習會

東京市本郷區森川町一番地

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

發行所

金昌堂

明治三十四年四月二十三日發行
 三月十四日發行
 二月十八日發行
 一月三日發行
 回省便郵種
 日發許物
 (行發日可認)

國語研究會編

高等普通文綴方教科書

(刊新中月四)

全二冊 和裝製美本 定價各金拾八錢 郵稅各金四錢

一本書は改正教則に基づき高等小學校國語科綴方の教授用參考書として編纂したるものなるが之れを兒童に持たしめて模範文となさしむるも可なり
 一本書は各學年に分ちて教材を排列し其教材は今回各府縣に採用せられたる主なる讀本に準據し併せて一般に適合せる日常必須の事項を網羅して記述せり
 一本書は始めに教授上の心得として第一章に注意すべき要件第二章に教授法第三章に添削法第四章に往復文の容儀即認方第五章に公用文を掲げ叮嚀懇切最も適切に説述せり
 一本書書簡文は候文體を採用せるは勿論なるがまかも口語體を本體として説述したるを以て其用語は極めて平易にして兒童に解し易さのみならず各文章の欄外には用語の應用を列舉して教授者の便に供せり
 一本書に用ひたる假名、字音假名遣及漢字はすべて小學校令施行規則に準據せり
 一本書は分ちて二巻とし一巻は一、二學年用に充て一巻は三、四學年用に充てたりされば之れを兒童に持たしむる場合には其必要に應じ各自一巻づつ購求するを得べし
 一本書は中正なる議論と確實なる實驗とを以て普通文の形式日用文の用語及其連絡教授上の配合等目下教育社會に噴々たる一切の疑問を悉く明解して説述したるものなれば現今の如き革新時期に際しては蓋し無二の良參考書ならむ

發行書肆

東京市日本橋區本石町三丁目廿番地
 (電話本局九百五十八番)

金 昌 堂